

令和7年度第2回学校運営協議会議事録

さいたま市立上大久保中学校

1 日時・場所 [日時] 令和7年12月23日(火) 14:30~16:00
[場所] 上大久保中学校会議室

2 参加者

出席 委員 田澤 崇 (青少年育成栄和地区会会長)
高柳 裕美 (青少年育成大久保地区会理事)
八木原 晃 (民生児童委員)
南 崇子 (大久保東公民館長)
小室 美香 (大久保東児童センター館長)
目黒 良作 (さいたま市立大久保東小学校校長)
山下 保夫 (さいたま市立栄和小学校校長)
渡部 秀之 (さいたま市防災アドバイザー)
鈴木 法子 (さいたま市立上大久保中学校PTA会長)
中野 瞳美 (さいたま市立上大久保中学校前PTA副会長)
高久 正行 (さいたま市立上大久保中学校校長)
伊藤 一俊 (さいたま市立上大久保中学校教頭)
金今 義則 (学校地域連携コーディネーター)
オブザーバー さいたま市立上大久保中学校主幹教諭
さいたま市立上大久保中学校生徒会本部役員
欠席 委員 宇田 三郎 (上大久保自治協力会会長)
井原光太郎 (土曜チャレンジスクール実行委員長)

3 次第

- (1) 校長あいさつ
- (2) 開会宣言
- (3) 学校生活の現状と課題
- (4) 学校評価アンケートについて
- (5) 熟議
 - ・テーマ「学校評価を受けて」並びに代表生徒との「今後の上大久保中について」の意見交換

○学校評価を受けて

- ・子どもと親の家庭学習に関する評価の違いは、子どもの実際の姿と親の願いの違いがある。
- ・肯定的な評価が多い。あいさつについては、今後、学校、地域、家庭が協力して行っていきたい。

- ・家庭学習については、子どもと親の認識の差がある。親と子がコミュニケーションを取りながら、お互いを理解し、その差を小さくしてほしい。
- ・あいさつについては、外でのあいさつ、知らない人へのあいさつが難しい状況にあるが、地域と連携協力しながらコミュニケーションが取れる関係を作っていくたい。
- ・明るく素直な生徒が多い。行事の時の表情が輝いている。

○今後の上大久保中について

- ・花を植えたり、地域行事に参加したりすることについて、地域と保護者の参画を強めていきたい。
- ・今後については、学校は活気を維持し、コミュニケーション能力の向上に努めてほしい。地域については、生徒の地域行事への参加と地域の人が学数支援をする関係を強めていきたい。家庭については、家庭学習は大切なことなので、家庭学習をする習慣をつけていってほしい。

(6) 意見の申出等

特になし

(7) 本日のまとめ

- ・中学生が真剣に学校のことや生活についてよく考えている。
- ・今後については、学校は授業を充実させ、学力、生きる力を育成すること、家庭では家庭での話し合いを大切にしながら家庭学習の重要性を認識し、取り組むことを行っていきたい。
- ・学校だよりや地域行事、人と人のつながりを強め、学校と地域とのかかわりを大切にしていきたい。

(8) 事務連絡

- ・第3回学校運営協議会委員会 令和8年2月20日（金）午前

(9) 閉会宣言